

ジョン・マンも参加したゴールドラッシュ。
その中で誕生したワークウエア。
それらにはやがてデニム生地が
使用されるようになり。
ジーンズへと発展していく。
ジョン・マンの生涯を辿りながら、
ジーンズの歴史を紐解く。



JOHN MUNG
★ ★ ★ ★ ★ AND
GOLD RUSH
AND ★ ★ ★ ★ ★
JEANS HISTORY

ジョン・マンと
ゴールドラッシュと
ジーンズ誕生

4/22(日) → 7/31(火)

ジョン万次郎資料館 2F 多目的スペース

開館時間 8:30～17:00 ※最終入館 16:30

入館料 大人400円(320円) 小中学生 200円(160円)

※()内は15人以上の団体料金 ※福祉割引は半額

Japan's First World Citizen



John Mung
MUSEUM

Tosashimizu &
Fairhaven/New Bedford

幕末の日本に世界を伝えた国際人
ジョン万次郎資料館



1840's~1870's

ジョン・マンとゴールドラッシュをテーマにした展示



1880's

ダック製ウエストオーバーオール
【ノイシュタッター・ブラザーズ】

年代ごとの ヴィンテージ デニムが 集結。



米陸軍スポン
「リーバイス社」

1890's

デニム製ウエストオーバーオール
【ノイシュタッター・ブラザーズ】

1900's

「201」【リーバイス社】



ヴィンテージジーンズに造詣が深い
BerBerJin(ベルベルジン)とウェアハウスのコレクションから、
年代ごとのエポックメイキングとなる
ヴィンテージデニムを特別展示!

1910's~1920's

ウエストオーバーオール【リップフルーフ】



1930's

1937年製造「501xx」
【リーバイス社】



JOHN MUNG DENIM も展示!!



制作 Team

JOHN MUNG DENIM PROJECT

BerBerJin × WAREHOUSE&CO.

JOHN MUNG DENIM PROJECT
進行中!
120本限定
BerBerJin and WAREHOUSE&CO.

ジョン万次郎資料館リニューアル運動企画として、「もしジョン・マンが、かつてアメリカから持ち帰った3ヤードのデニム生地を使い、海外使節団渡航の際に初めて日本に伝えた一台のミンシで、ジーンズの制作を試みたのなら…」というコンセプトのもと、「John Mung Denim Project」がスタートしました! 当時のデニム生地をイメージし、当時の仕様で縫製した、「ジョン万デニム」をジョン万没後120年にちなみ、120本限定で生産・販売いたします!

4月21日(土)13時より販売予約開始! お問い合わせは、土佐清水市観光商工課 TEL(0880)82-1212まで

ジョン万次郎資料館

〒787-0337 高知県土佐清水市養老303 TEL 0880-82-3155

開館時間 8:30~17:00 ※最終入館16:30分まで 年中無休

入館料 ●大人 400円(320円)

●小中学生 200円(160円)

※()内は団体15名以上の料金

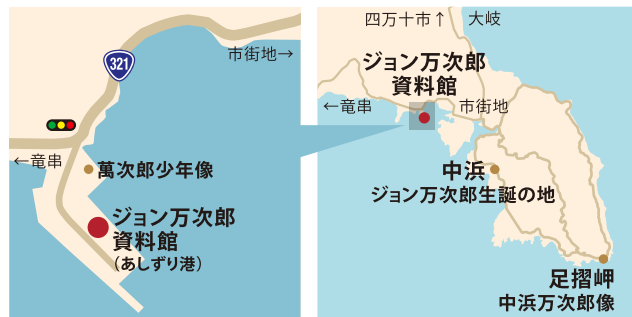
●福祉割引 半額

アクセス

■車 高知自動車道「四万十町中央IC」より車で、約1時間30分

■飛行機 高知龍馬空港より車で、約3時間

■鉄道 土佐くろしお鉄道「中村駅」より車で、約40分。または路線バス(「養老」下車)で、約60分



<http://www.johnmung.info/>

ジョン万次郎資料館

検索